# 令和2事業年度

財 務 諸 表

自:令和 2年4月 1日

至:令和 3年3月31日

国立大学法人鹿屋体育大学

# 目 次

貸借対照表・・・・・・・・・・	•	• •	•	• •	•	•	• •	•	•	•	•	•	1
損益計算書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・						•		•			•		2
キャッシュ・フロー計算書・・・・						•		•			•		3
利益の処分に関する書類(案)・	•					•		•			•		4
国立大学法人等業務実施コスト計算書	<u>‡</u>	•				•		•		•	•		5
重要な会計方針及び注記事項・・・	•					•		•			•		6
附属明細書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・													別紙

				(単位:千日
資産の部				
『				
1 有形固定資産				
土地		1,760,304		
建物	7, 304, 232			
減価償却累計額 (△)	△ 3, 371, 383	3, 932, 848		
構築物	870, 842	400 440		
減価償却累計額 (△) 工具器具備品	△ 407, 395	463, 446		
上共奋兵⊪中 減価償却累計額 (△)	$1,910,582$ $\triangle 1,741,094$	169, 487		
図書	△ 1, 741, 094	407, 934		
美術品・収蔵品		3, 050		
船舶	65, 830			
減価償却累計額 (△)	△ 56, 230	9, 599		
車両運搬具	17, 037			
減価償却累計額 (△)	△ 15,844	1, 193		
有形固定資産合計		6, 747, 865		
2 無形固定資産		007		
特許権 ソフトウェア		397		
電話加入権		1, 848 143		
無形固定資産合計	_	2, 389		
固定資産合計		2,000	6, 750, 254	
I 流動資産		_	, -,	
現金及び預金		524, 372		
未収学生納付金収入		7, 332		
有価証券		600,000		
前払費用		2, 838		
立替金		5, 472		
その他 流動資産合計	_	6, 252	1, 146, 268	
汽動員座占司 資産合計		_	1, 140, 200	7, 896, 522
<b>英</b> 左目前				1,000,022
負債の部				
[ 固定負債				
資産見返負債				
資産見返運営費交付金等	476, 222			
資産見返補助金等	223, 364			
資産見返寄附金	34, 602	1 000 110		
資産見返物品受贈額	352, 257	1, 086, 446		
長期リース債務 資産除去債務		42,534		
固定負債合計		6, 735	1, 135, 717	
I 流動負債		_	1, 100, 111	
運営費交付金債務		97, 261		
寄附金債務		36, 568		
短期リース債務		43, 902		
前受受託研究費		513		
前受共同研究費		3, 706		
前受金		3, 341		
預り金		15, 431		
預り科学研究費補助金等		20, 933		
未払金		735, 192		
未払消費税等 流動負債合計	_	447	957, 297	
負債合計		_	301, 431	2, 093, 015
N M LI HI				2, 000, 010
<b>車資産の部</b>				
資本金				
政府出資金	_	6, 317, 529		
資本金合計			6, 317, 529	
I 資本剰余金				
資本剰余金		2, 951, 126		
損益外減価償却累計額 (△)		△ 3, 725, 982		
損益外減損損失累計額(△) 損益外利息費用累計額(△)		△ 53 △ 2 126		
損益外利息實用系計額 (△) 資本剰余金合計	_	△ 2, 126	△ 777, 035	
[[ 利益剰余金			△ 111,000	
前中期目標期間繰越積立金		58, 008		
教育研究環境整備積立金		111, 461		
積立金		10, 573		
当期未処分利益		82, 970		
	_	(82, 970)		
(うち当期総利益)				
(うち当期総利益) 利益剰余金合計			263, 013	
		<del>-</del>	263, 013	5, 803, 507 7, 896, 522

#### 損益計算書 (令和2年4月1日~令和3年3月31日)

			(単位:千
経常費用			
業務費			
教育経費	380, 616		
研究経費	116, 826		
教育研究支援経費	94, 080		
受託研究費	4,632		
共同研究費	6, 365		
受託事業費	11, 200		
文			
教員人件費	48, 800 747, 744		
職員人件費	597, 951	2, 008, 218	
一般管理費	397, 931	156, 110	
財務費用		150, 110	
	1 200	1 200	
支払利息	1,302	1, 302	
維損 (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2)	_	0	
経常費用合計		_	2, 165, 631
経常収益			
運営費交付金収益		1, 453, 881	
授業料収益		417, 221	
公開講座等収益		4,011	
入学金収益		63, 421	
検定料収益		7, 559	
受託研究収益		4,632	
共同研究収益		6, 365	
受託事業等収益		11, 200	
施設費収益			
		59, 157	
補助金等収益		59, 708	
寄附金収益		12,890	
財務収益	_	_	
受取利息	6	6	
資産見返負債戻入			
資産見返運営費交付金等戻入	56, 234		
資産見返補助金戻入	8, 807		
資産見返寄附金戻入	9, 561		
資産見返物品受贈額戻入	7,082	81, 686	
雑益			
研究関連収入	8, 982		
財産貸付料収入	24, 644		
手数料収益	119		
その他の雑益	15, 199	48, 946	
経常収益合計			2, 230, 690
経常利益			65, 058
臨時損失			
固定資産除却損		0	
前期損益修正損	_	846	846
臨時利益			
資産見返負債戻入		^	
資産見返運営費交付金等戻入		0	
資産見返寄附金戻入		0	
資産見返物品受贈額戻入	_	0	(
当期純利益			64, 212
目的積立金取崩額			18, 758
当期総利益			82,970
· · <del></del>		_	,

### キャッシュ・フロー計算書 (令和2年4月1日~令和3年3月31日)

		(11五:114)
I	業務活動によるキャッシュ・フロー	
1	果物品動によるヤヤッシュ・フロー 原材料、商品又はサービスの購入による支出	A 412 961
	がれた。同田文はリーとへの購入による文山 人件費支出	$\triangle$ 413, 261 $\triangle$ 1, 234, 003
	ス 付 貢 文 山 その他の業務支出	$\triangle$ 1, 234, 003 $\triangle$ 123, 210
	運営費交付金収入	
		1, 474, 096
	授業料収入	352, 310
	入学金収入	52, 705
	検定料収入	7, 559
	受託研究収入	4, 095
	共同研究収入	5, 688
	受託事業等収入	10, 068
	手数料収入	119
	補助金等収入	62, 250
	補助金等の精算による返還金の支出	$\triangle$ 29, 501
	寄附金収入	6, 813
	財産の賃貸等による収入	24, 644
	その他の収入	29, 674
	預り科学研究費補助金等の増減額	12, 001
	小計	242, 050
	業務活動によるキャッシュ・フロー	242, 050
П	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有価証券の取得による支出	$\triangle$ 1,630,000
	有価証券の売却による収入	1, 330, 000
	有形固定資産の取得による支出	△ 408, 941
	施設費による収入	694, 160
	小計	△ 14, 781
	利息及び配当金の受取額	6
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 14, 775
Ш	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	リース債務の返済による支出	△ 43, 362
	小計	△ 43, 362
	利息の支払額	△ 1,343
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 44, 706
IV	資金に係る換算差額	-
V	資金増加額	182, 568
VI	資金期首残高	341, 803

#### 利益の処分に関する書類(案)

(単位:円)

I 当期未処分利益 82,970,979

当期総利益 82,970,979

Ⅱ 利益処分額

積立金 1,677,186

国立大学法人法第35条において準用する 独立行政法人通則法第44条第3項により 文部科学大臣の承認を受けようとする額

教育研究環境整備積立金 81, 293, 793 81, 293, 793 82, 970, 979

#### 国立大学法人等業務実施コスト計算書

(令和2年4月1日~令和3年3月31日)

I	業務費用			
(1)	)損益計算書上の費用			
	業務費	2, 008, 218		
	一般管理費	156, 110		
	財務費用	1, 302		
	維損	0		
	臨時損失	846	2, 166, 477	
(2)	)(控除)自己収入等			
(2,	授業料収益	△ 417, 221		
	公開講座等収益			
	入学料収益	△ 4, 011		
	検定料収益	△ 63, 421		
	受託研究収益	$\triangle$ 7, 559 $\triangle$ 4, 632		
	共同研究収益 受託事業等収益	△ 6, 365		
		△ 11, 200		
	寄附金収益	△ 12, 890		
	資産見返寄附金戻入	△ 9, 561		
	資産見返運営費交付金等戻入	△ 11,079		
	財務収益	△ 6		
	維益	△ 39, 964	A =0= 014	
	臨時利益	△ 0	△ 587,914	4 550 500
	業務費用合計			1, 578, 562
П	損益外減価償却相当額			284, 667
Ш	損益外減損損失相当額			-
IV	損益外利息費用相当額			148
V	損益外除売却差額相当額			-
VI	引当外賞与増加見積額			△ 10,634
VII	引当外退職給付増加見積額			△ 156,888
VIII	機会費用			
	国又は地方公共団体の無償又は減額さ		1	
	れた使用料による貸借取引の機会費用			
	政府出資等の機会費用		6, 206	6, 207
IX	(控除) 国庫納付額			
X	国立大学法人等業務実施コスト			1, 702, 064

#### 注記事項

#### 【重要な会計方針】

国立大学法人基準(「「国立大学法人会計基準」及び「国立大学法人会計基準注解」(国立大学法人 会計基準等検討会議 平成30年6月11日改訂)」及び「「国立大学法人会計基準」及び「国立大学法人会計基準注解」に関する実務指針」(文部科学省 日本公認会計士協会 令和2年12月24日最終改訂))を適用して財務諸表を作成しています。

1. 運営費交付金収益及び授業料収益の計上基準

原則として、期間進行基準を採用しております。

なお、「機能強化経費」「特殊要因経費」で措置された運営費交付金については、文部科学省の指定に 従い業務達成基準または費用進行基準を採用しております。

#### 2. 減価償却の会計処理方法

(1) 有形固定資産

定額法を採用しております。

耐用年数については、法人税法上の耐用年数を基準としておりますが、主な資産の耐用年数は以下のとおりです。

 建
 物
  $2 \sim 47$ 年

 構
 築
 物
  $2 \sim 53$ 年

 工具器具備品
  $2 \sim 10$ 年

 船
 舶
  $2 \sim 7$ 年

 車
 両
 運搬具

また、特定の償却資産(国立大学法人会計基準第84)及び資産除去債務に対応する特定の除去費用等(国立大学法人会計基準第90)の減価償却相当額については、損益外減価償却累計額として、減損損失相当額については損益外減損損失累計額として、資本剰余金から控除して表示しております。

なお、国から承継した償却資産については見積耐用年数で、受託研究等を財源として取得した償却資産については、当該受託研究等期間で減価償却しております。

(2) 無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、特許権については8年、法人内利用のソフトウエアについては、法人内の利用可能期間(5年)に基づいております。

3. 賞与引当金及び見積額の計上基準

役員及び教職員に対して支給する賞与については、翌期以降の運営費交付金により財源措置がなされるため、賞与引当金は計上しておりません。

また、国立大学法人等業務実施コスト計算書における引当外賞与増加見積額は、当事業年度末の引当外 賞与見積額から前事業年度末の同見積額を控除した額を計上しております。

4. 退職給付に係る引当金及び見積額の計上基準

退職一時金については、運営費交付金により財源措置がなされるため、退職給付に係る引当金は計上し ておりません。

なお、国立大学法人等業務実施コスト計算書における引当外退職給付増加見積額は、国立大学法人会計 基準第87第4項に基づき計算された退職一時金に係る退職給付引当金の当期増加額を計上しております。

- 5. 有価証券の評価基準及び評価方法
  - (1)満期保有目的債券

償却原価法 (定額法)

- 6. 国立大学法人等業務実施コスト計算書における機会費用の計上方法
  - (1) 国等の財産の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用の計算方法 近隣の地代や賃借料等を参考に計算しております。
  - (2) 政府出資等の機会費用の計算に使用した利率

文部科学省から通知された機会費用の算定利回りに基づき算定しております。 なお、令和2年度における機会費用の算定に係る利回りは0.12%となっております。

7. リース取引の会計処理

リース料総額が3,000千円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

8. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理方法は、税込方式によっております。

9. 財務諸表の表示単位

財務諸表及び附属明細書は、利益の処分に関する書類(案)を除き、千円未満切捨てにより作成しております。

#### 【貸借対照表関係】

1. 引当外賞与見積額

運営費交付金により財源措置が行われるため賞与引当金の対象外とした引当外賞与の見積額は65,619千円です。

2. 退職手当見積額

運営費交付金により財源措置が行われるため退職給付引当金の対象外とした退職給付債務の見積額は797.360千円です。

#### 【キャッシュ・フロー計算書関係】

1. 資金の期末残高の貸借対照表科目別の内訳

現金及び預金524, 372 千円資金期末残高524, 372 千円

2. 重要な非資金取引の内容

当期に受け入れた現物寄附の額は7,930千円です。

#### 【金融商品の時価等に関する事項】

1. 金融商品の状況に関する事項

当法人は、資金運用については短期的な預金等に限定しております。 また、資金運用にあたっては国立大学法人法第35条が準用する独立行政法人通則法第47条の規定に基づき、有価証券を取得する場合は預金、公債等とし、株式等は保有しない方針であります。

2. 金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

(単位:千円)

区分	貸借対照表計上額	時価	差額
(1) 現金及び預金	524, 372	524, 372	_
(2) 有価証券	600, 000	600, 000	_
(3) 未払金	(735, 192)	(735, 192)	_

- (注)負債に計上されているものについては、()で示しております。
- (注1) 金融商品の時価の算定方法
  - ①現金及び預金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

②有価証券

譲渡性預金は短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

③未払金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

#### 【賃貸等不動産の時価等に関する事項】

当法人は白水地区に寄宿舎等を有しております。これらの賃貸等不動産の貸借対照表計上額、当期増減額及び時価は次のとおりであります。

(単位:千円)

_				(           1   1   7
		貸借対照表計上額		当期末の時価
	前期末残高	当期増減額	当期末残高	ヨ朔木の時間
	158, 294	△ 12,547	145, 746	151, 946

- (注1) 貸借対照表計上額は、取得原価から減価償却累計額を控除した金額であります。
- (注2) 当期末の時価は、主として「固定資産税評価額」を基に当法人で算定した金額であります。

また、賃貸等不動産に関する令和3年3月期における収益及び費用等の状況は次のとおりであります。

(単位:千円)

賃貸収益	賃貸費用	その他 (売却損益等)
16, 894	20, 660	_
ŕ	(12, 547)	

(注) 「賃貸費用」には損益外減価償却相当額が含まれており、当該金額は( ) で内数として記載しております。

#### 【資産除去債務】

1. 資産除去債務の概要

海岸法に基づき、国から土地の占有許可を受け設置している構築物の除去費用等であります。

2. 資産除去債務の金額の算定方法

使用見込期間を減価償却資産の耐用年数等に関する省令を基に、取得から24年と見積もり、割引率については、長期国債残存年数別国債利回り2.257%を使用して資産除去債務の金額を計算しております。

3. 当事業年度における当該資産除去債務の総額の増減

期首残高 6,587千円

時の経過による調整額 148千円

期末残高 6,735千円

#### 【減損会計関係】

1. 減損の兆候が認められた固定資産の概要

(単位:千円)

				(井原・111)
件名	種類	用途	場所	帳簿価額
郷之原宿舎3号棟	建物	職員宿舎	鹿児島県鹿屋市郷之原町	43,871

2. 認められた減損の兆候の概要

上記の職員宿舎において、入居率が50%を下回った状態が継続しております。

3. 減損の認識に至らなかった理由

当該資産は現在も稼働しており、将来的な稼働も見込まれていることから減損の認識に至らなかったものであります。

#### 【重要な債務負担行為】

記載すべき事項はありません。

#### 【重要な後発事象】

記載すべき事項はありません。

# 附属明細書

## 附属明細書

1.	固	定資產	産の取	得及	び処	<u>l</u> 分	•	減	価	償	却	費.	並	び	に	減	損	損	失	の	明	細		•	1
2.	t	な卸資	資産の	明細		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	2
3.	無	償使月	用国有	財産	等の	明	細			•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	2
4.	Р	FIC	の明細			•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	2
5.	有	価証差	券の明	細																					
į	5–1	流動	資産と	として	:計.	٤	<b>*</b> *	ι <i>t</i> :	_ 有	す個	訪	E 考	É		•	•	•	•	•	•		•	•		2
į	5-2	投資	その作	也の資	産	ا ع	って	こ言	ተታ	- 2	<b>*</b>	ι <i>†</i> :	_≉	す 個	訪	E券	É		•	•	•	•	•	•	2
6.	出	資金(	の明細			•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•		2
7.	長	期貸信	寸金の	明細		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	2
8.	借	入金(	の明細			•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	2
9.	玉	立大学	学法人	等債	の明	細			•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•		2
10.	引	当金(	の明細																						
1(	) <del>-</del> 1	引当	金の明	月細			•	•	•			•	•	•	•					•		•	•		2
1(	)–2	貸付	金等に	こ対す	-る:	貸佣	到弓	비놸	金色	<u>?</u> 0	)明	目組	Ħ		•					•		•	•		2
1(	)–3	退職	給付豆	川当金	<u>:</u> の	明糸	H		•			•	•	•	•					•		•	•		2
11.	資	産除る	去債務	の明	細		•	•	•	•		•	•	•	•					•		•	•		2
12.	保	証債剤	答の明	細			•	•	•	•		•	•	•	•					•		•	•		2
13.	資	本金》	及び資	本剰:	余金	きの	明	細				•	•	•	•					•		•	•		3
14.	積	立金等	等の明	細及	び目	的	積	立	金	の	取	崩	し	の	明	細									
14	4–1	積立	金の明	月細			•	•	•			•	•	•	•					•		•	•		3
14	4-2	目的	積立金	金の取	双崩	LO	りり	月糸	<u> </u>			•	•	•	•					•		•	•		3
15.	業	務費』	及び一	般管:	理費	ල	明	細						•	•					•			•		4
16.	運	営費3	交付金	債務.	及び	運	営	費	交	付	金.	収	益	の	明	細									
16	6–1	運営	費交付	寸金債	逐			•							•					•					6
16	6-2	運営	費交付	寸金巾	益			•						•	•					•			•		6
17.	運	営費3	交付金	以外	の国	等	か	ら	<u></u> න	財	源	措	置	の	明	細									
1	7–1	施設	費の明	月細				•							•					•					6
1	7–2	補助	金等の	の明紀	Ð																				7
			び教職			らの	明	細						•	•					•			•		7
19.	開	示すく	べきセ	グメ	ント	·情	報								•					•					7
20.	寄	附金值	責務の	明細	及ひ	寄	附	金	の :	受	入	額	の	明	細										
20	) <del>-</del> 1	寄附	金債系	多の明	]細			•						•	•					•			•		8
20	)–2	寄附	金の多	乏入額	<b>真の</b> 国	明糸	H							•	•					•			•		8
21.	受	託研究	究の明	細				•							•					•					8
22.	共	同研3	究の明	細																					8
23.	受	託事	業等の	明細											•					•					9
24.	科	学研3	究費補	助金	の明	細																			9
			小の主					の	明	細															
			及び乳																						9
			金の明	-																					9
		<del>-</del>	—		関す	-る	明	細																	10

## (1) 固定資産の取得及び処分、減価償却費(「第84 特定の償却資産の減価に係る会計処理」及び「第90 資産除去債務に係る特定の除却費用等の会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。)並びに減損損失の明細

(単位:千円)

						減価償却	印累計額	減	損損失累計	額	差引	ú位:千円) 
資産0	)種類	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高		当期償却額		当 期 損益内	当 期 損益外	当期末残高	摘要
有形固定資産 (特定償却資 産)	建 物	5,846,917	646,667	-	6,493,585	3,120,492	210,981	1	ı	ı	3,373,092	
	構築物	756,595	-	-	756,595	333,953	41,473	-	-	-	422,641	
	工具器具備品	281,418	-	-	281,418	260,908	32,212	-	-	-	20,510	
	船舶	10,627	-	-	10,627	10,627	-	-	-	-	0	
	<del>ill</del>	6,895,559	646,667	-	7,542,226	3,725,982	284,667	-	-	-	3,816,244	
有形固定資産 (特定償却資産 以外)	建 物	802,162	8,483	-	810,646	250,890	31,932	=	-	-	559,756	
	構築物	114,246	-	-	114,246	73,441	4,239	=	-	-	40,805	
	工具器具備品	1,631,185	24,960	26,981	1,629,163	1,480,186	74,804	=	-	-	148,977	
	図書	413,786	1,595	7,446	407,934	-	-	-	-	-	407,934	
	船 舶	52,794	2,409	-	55,203	45,603	3,473	-	-	-	9,599	
	車両運搬具	17,037	-	-	17,037	15,844	1,107	-	-	_	1,193	
	<del>ä†</del>	3,031,212	37,448	34,428	3,034,232	1,865,966	115,557	I	ı	-	1,168,266	
非償却資産	土 地	1,760,304	-	-	1,760,304	-	-	1	-		1,760,304	
	美術品·収蔵品	3,050	-	-	3,050	-	-	1	-		3,050	
	建設仮勘定	2,167	194,790	196,957	-	-	-	1	-		-	
	<del>ill</del>	1,765,521	194,790	196,957	1,763,354	-	-	II.	T	-	1,763,354	
有形固定資産合 計	土 地	1,760,304	-	-	1,760,304	-	-	ı	-	-	1,760,304	
	建 物	6,649,080	655,151	1	7,304,232	3,371,383	242,913	1	1	1	3,932,848	
	構築物	870,842	ı	1	870,842	407,395	45,713	1	I	ı	463,446	
	工具器具備品	1,912,604	24,960	26,981	1,910,582	1,741,094	107,017	1	I	ı	169,487	
	図書	413,786	1,595	7,446	407,934	1	ı	1	I	ı	407,934	
	美術品·収蔵品	3,050	ı	1	3,050	1	ı	1	I	ı	3,050	
	船 舶	63,421	2,409	1	65,830	56,230	3,473	1	1	1	9,599	
	車両運搬具	17,037	-	-	17,037	15,844	1,107	1	-		1,193	
	建設仮勘定	2,167	194,790	196,957	-	-	-	-		_	-	
	<del>ä†</del>	11,692,293	878,906	231,385	12,339,813	5,591,948	400,225	-	-	-	6,747,865	
無形固定資産	特 許 権	5,088	-	719	4,369	3,972	151	-	_	-	397	
	特許権仮勘定	285	139	425	-	-	-	-		-	=	
-	ソフトウェア	128,698	-	-	128,698	126,850	1,479	-		-	1,848	
	電話加入権	197	-	-	197	-	-	53		-	143	
	<del>ä†</del>	134,270	139	1,144	133,265	130,823	1,631	53	-	-	2,389	

(注) 当期増加額のうち主なものは以下のとおりであります。 建物 総合体育館 (模様替) 武道館 (模様替) 総合体育館の歴生体育室冷暖房設備 総合体育館電極設備 武道館電極設備 222, 362, 527円 202, 205, 087円 58, 018, 677円 29, 580, 707円 20, 232, 584円

#### (2) たな卸資産の明細

該当事項はありません。

#### (3) 無償使用国有財産等の明細

(単位: m², 千円)

区分		種	别	所在地	面積	構造	機会費用の 金 額	摘要
土	地	斜路		鹿児島県鹿屋市高須町2458-1 の地先	461. 33	コンクリート造	1	
		小	計		461.33		1	
ŕ	<u>_</u>	計			461.33		1	_

#### (4) PFIの明細

該当事項はありません。

#### (5) 有価証券の明細

#### (5)-1 流動資産として計上された有価証券

(単位:千円)

満期保有 目的債券		種類及び 銘柄	取得価額	券面総額	貸借対照表 計上額	当期損益に含まれた 評価差額	摘要
	日的恒券	譲渡性預金	600, 000	600,000	600, 000		
貸	貸借対照表 計上額				600, 000		

#### (5)-2 投資その他の資産として計上された有価証券

該当事項はありません。

#### (6) 出資金の明細

該当事項はありません。

#### (7) 長期貸付金の明細

該当事項はありません。

#### (8) 借入金の明細

該当事項はありません。

#### (9) 国立大学法人等債の明細

該当事項はありません。

#### (10)引当金の明細

#### (10)-1 引当金の明細

該当事項はありません。

#### (10)-2 貸付金等に対する貸倒引当金の明細

該当事項はありません。

#### (10)-3 退職給付引当金の明細

該当事項はありません。

#### (11) 資産除去債務の明細

(単位:千円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要	
海岸法に 基づく占 用許可	6, 587	148	-	6, 735	基準第90特定有り	

#### (12) 保証債務の明細

該当事項はありません。

#### (13) 資本金及び資本剰余金の明細

(単位:千円)

	区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
資 本 金	政府出資金	6, 317, 529	-	-	6, 317, 529	
	1 H	6, 317, 529	-	-	6, 317, 529	
資本剰余金	資本剰余金					
	政府承継	3, 258	-	-	3, 258	
	施設費	2, 062, 654	635, 002	-	2, 697, 657	償却資産の取 得
	目的積立金	264, 335	11, 665	-	276, 001	償却資産の取 得
	損益外除売却差額相当額	△ 25, 789	-	-	△ 25, 789	
	± 1 1	2, 304, 459	646, 667	-	2, 951, 126	
	損益外減価償却累計額	△ 3, 441, 314	△ 284, 667	-	△ 3,725,982	
	損益外減損損失累計額	△ 53	-	-	△ 53	
	損益外利息費用累計額	△ 1,978	△ 148	-		資産除去債務の 時の経過による 調整額
	差引計	△ 1, 138, 887	361, 851	-	△ 777, 035	

#### (14) 積立金等の明細及び目的積立金の取崩しの明細

#### (14)-1 積立金の明細

(単位:千円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
準用通則法第44 条第1項積立金	1, 169	9, 403	-	10, 573	注) 1
準用通則法第44 条第3項積立金	77, 181	64, 702	30, 423	111, 461	注) 2
前中期目標期間 繰越積立金	58, 008	-	-	58, 008	
計	136, 359	74, 106	30, 423	180, 042	

#### (14)-2 目的積立金の取崩しの明細

			(単位:十円)
	耈	育研究環境整備積立	金
積立金の名称 及び事業名	屋外トレーニング 場トイレ増築工事	屋内実験プール外壁 改修工事	計
建物	6, 395	-	6, 395
建物附属設備	5, 269	-	5, 269
小計	11, 665	-	11, 665
教育経費			
修繕費	949	17, 380	18, 329
報酬・委託・手数料	425	3	428
小 計	1, 375	17, 383	18, 758
中期目標期間終了時 の積立金への振替額	-	-	-
合 計	13, 040	17, 383	30, 423

注)上記には、前期に建設仮勘定として整理した2,167千円を含んでおります。

注) 1 当期増加額は、令和2年度の利益処分によるものであります。 注) 2 当期増加額は、令和2年度の利益処分によるものであり、当期減少額は、当該積立金の使途に沿った資産の取得及び費用の発生によるものであります。

#### (15) 業務費及び一般管理費の明細

				(単位:
教育経費				
消耗品費			58, 242	
備品費			15, 890	
印刷製本費			7, 960	
水道光熱費			28, 645	
旅費交通費			12, 190	
通信運搬費			2, 166	
賃借料			7, 508	
車両燃料費			487	
保守費			5, 205	
修繕費			80, 882	
損害保険料			150	
広告宣伝費			220	
諸会費			724	
報酬·委託·手数料			33, 791	
奨学費			98, 379	
租税公課			72	
減価償却費			25, 719	
<b>維費</b>			2,379	380, 616
研究経費			 2,010	500, 010
			00.554	
消耗品費			26, 571	
備品費			16, 172	
印刷製本費			2,825	
水道光熱費			7,027	
旅費交通費			4,776	
通信運搬費			1, 200	
賃借料			65	
保守費			835	
修繕費			5, 492	
損害保険料			6	
諸会費			3, 444	
会議費			3	
報酬・委託・手数料			11,607	
租税公課			1	
減価償却費			36, 601	
推 <b>費</b>				116, 826
			 192	110, 620
教育研究支援経費				
消耗品費			32, 128	
備品費			645	
印刷製本費			246	
水道光熱費			1,536	
通信運搬費			7, 257	
保守費			12, 573	
修繕費			784	
諸会費			287	
報酬·委託·手数料			2, 277	
減価償却費			 36, 343	94, 080
受託研究費				
教員人件費				
常勤教員給与				
賞与	160	160	160	
	100	 100	100	
職員人件費				
非常勤職員給与				
給料	108	 108	108	
消耗品費		 	1,829	
備品費			999	
水道光熱費			530	
通信運搬費			105	
修繕費			52	
報酬・委託・手数料			846	4,632

共同研究費				
教員人件費				
常勤教員給与				
賞与	50	50	50	
職員人件費		-		
非常勤職員給与				
給料	571	571	571	
消耗品費	-		2, 167	
備品費			1, 152	
印刷製本費			160	
水道光熱費			790	
旅費交通費			431	
通信運搬費			128	
修繕費			357	
報酬・委託・手数料			555	6, 365
受託事業費				
職員人件費				
常勤職員給与				
給料	2, 132			
法定福利費	311	2, 443		
非常勤職員給与				
給料	1, 986			
法定福利費	86	2,073	4,516	
消耗品費		<del></del>	2,005	
印刷製本費			798	
水道光熱費			296	
旅費交通費			807	
通信運搬費			770	
保守費			455	
損害保険料			2	
報酬・委託・手数料			1, 123	
租税公課			423	11, 200
役員人件費				
報酬			33, 160	
賞与			11, 195	
退職給付費用			2, 522	
法定福利費			1,921	48, 800
教員人件費				
常勤教員給与				
給料		396, 648		
賞与		132, 534		
退職給付費用		171, 516		
法定福利費		30, 218	730, 917	
非常勤教員給与			,	
給料		16, 794		
法定福利費		31	16,826	747, 744
職員人件費			10,020	141, 144
常勤職員給与		010 700		
給料		313, 762		
賞与		98, 605		
退職給付費用		82, 966		
法定福利費		23, 252	518, 587	
非常勤職員給与				
給料		72, 140		
法定福利費		7, 223	79, 364	597, 951
一般管理費				
消耗品費			11,808	
備品費			1,756	
印刷製本費			5, 742	
水道光熱費			3, 780	
旅費交通費			3, 451	
通信運搬費			3, 867	
<b>賃借料</b>			856	
車両燃料費			134	
福利厚生費			1, 200	
保守費			9, 497	

修繕費	29, 395	
損害保険料	3, 385	
広告宣伝費	80	
諸会費	3,514	
会議費	62	
報酬·委託·手数料	51, 405	
租税公課	3, 158	
減価償却費	18, 526	
廃棄物処理費	3,858	
雑費	626	156, 110

注記事項 常勤職員とは、「国立大学法人等の役員の報酬等及び職員の給与の水準の公表方法等について(ガイドライン)」(総務大臣策定)に基づく「常勤職員」、「在外職員」、「任期付職員」及び「再任用職員」から受託研究費等により雇用する者を除いた職員のことであり、非常勤職員とは、常勤職員、受託研究費等により雇用する者及び「国立大学法人等の役員の報酬及び職員の給与の水準の公表方法等について(ガイドライン)」(総務大臣策定)における「派遣会社に支払う費用」以外の職員のことであります。

#### (16) 運営費交付金債務及び運営費交付金収益の明細

#### (16)-1 運営費交付金債務

(単位: 千円)

							(単位: 丁円)
				当其	<b>朋振替額</b>		
交付年度	期首残高	交付金当期交付額	運営費交付 金収益	資産見返運 営費交付金	資本剰余金	小計	期末残高
平成29年度	52, 113	_	52, 113	-	-	52, 113	_
平成30年度	37, 592	-	36, 503	-	-	36, 503	1,089
令和元年度	847	_	-	-	-	-	847
令和2年度	1	1, 474, 096	1, 365, 264	13, 505	-	1, 378, 770	95, 325
合 計	90, 552	1, 474, 096	1, 453, 881	13, 505	-	1, 467, 387	97, 261

#### (16)-2 運営費交付金収益

(単位:千円)

業務等区分	平成29年度交付分	平成30年度交付分	令和元年度交付分	令和2年度交付分	合 計
期間進行基準	_	-	-	1, 252, 793	1, 252, 793
業務達成基準	_	-	-	35, 440	35, 440
費用進行基準	52, 113	36, 503	-	77, 031	165, 648
合 計	52, 113	36, 503	-	1, 365, 264	1, 453, 881

#### (17) 運営費交付金以外の国等からの財源措置の明細

#### (17)-1 施設費の明細

区分	当期交付額	建設仮勘定 見返施設費			その他	摘要	
営繕事業	17, 000	-	-	17, 000	-		
(白水)屋內運動場 改修	394, 620		366, 213	28, 406	-		
(白水) 武道館改修	282, 540	-	268, 788	13, 751	-		
<del>11</del> 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	694, 160	-	635, 002	59, 157	-		

#### (17)-2 補助金等の明細

(単位:千円)

							当期振犁	額					
名称	交付元 経	交付元 経費の別	経費の別	期首残高	当期交付額	建設仮勘定 見返補助金等	資産見返 補助金等	資 本 剰余金	長期預り 補助金等	収益	その他	期末残高	摘要
情報機器整備費補	文部科学省	直接経費	1	9, 850	-	2, 497	-	-	7, 353	-	-		
助金		間接経費	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
授業料等減免費交	文部科学省	直接経費	-	52, 400	1	-	-	1	52, 355	44	-	その他につい ては返還金を 記載	
付金		間接経費		-	ĺ	I	ı	Ī	ı	-	-		
合 計		直接経費	1	62, 250	Ī	2, 497	Ī	Ī	59, 708	44	l		
		間接経費			1	1	-	1	-	-	-		
		計		62, 250	-	2, 497	-	-	59, 708	44	-		

#### (18) 役員及び教職員の給与の明細

(単位:千円、人)

区分			報酬又は給与等	等			法定福利費		退職給付		
	. 77	金額		支給人員		金額		金額		支給人員	
	常勤		40, 453)	(	3)	(	1,921 )	(	2, 522)	(	- )
	市 刬		40, 453		3		1,921		2, 522		-
役員	非常勤	(	- )	(	-)	(	- )	(	- )	(	- )
仅具	<b>乔市</b> 期		3, 902		3		-		-		-
	計	(	40, 453)	(	3)	(	1,921 )	(	2,522)	(	- )
	рΙ		44, 355		6		1,921		2, 522		-
	常勤	(	502, 754)	(	61)	(	26, 350 )	(	171,516)	(	7)
	币 勁		529, 182		68		30, 218		171, 516		7
教員	非常勤	(	- )	(	-)	(	- )	(	- )	(	- )
秋 貝	が市助		16, 794		16		31		-		-
	計	(	502, 754)	(	61)	(	26, 350 )	(	171, 516)	(	7)
			545, 977		84		30, 250		171, 516		7
	常勤	(	404, 471 )	(	72)	(	22, 058 )	(	82, 966 )	(	3)
	币 到		412, 367		77		23, 252		82, 966		3
職員	非常勤	(	- )	(	-)	(	- )	(	- )	(	- )
100 月	か市助		72, 140		159		7, 223		-		-
	計	(	404, 471 )	(	72)	(	22, 058 )	(	82, 966 )	(	3)
	рΙ		484, 508		236		30, 476		82, 966		3
	常勤	(	947, 679 )	(	136)	(	50, 329 )	(	257,006)	(	10)
	市 刬		982, 003		148		55, 393		257, 006		10
合 計	非常勤	(	- )	(	-)	(	- )	(	- )	(	- )
	か市動		92, 838		178		7, 254		-		-
	計	(	947, 679 )	(	136)	(	50, 329 )	(	257,006)	(	10)
	p1		1, 074, 841		326		62, 647		257, 006		10

- 注記事項 ① 常勤職員とは、「国立大学法人等の役員の報酬等及び職員の給与の水準の公表方法等について(ガイドライン)」(総務大臣策定)に基づく 「常勤職員」、「在外職員」、「任期付職員」及び「再任用職員」から受託研究費等により雇用する者を除いた職員のことであり、非常勤職員とは、常勤職員、受託研究費等により雇用する者及び「国立大学法人等の役員の報酬等及び職員の給与の水準の公表方法等について(ガイドライン)」(総務大臣策定)における「派遣会社に支払う費用」以外の職員のことであります。
  - ② 上段括弧内には、承継職員等に係る金額及び支給人員を内数で記載しております。
  - ③ 役員の報酬及び退職手当については、国立大学法人鹿屋体育大学役員給与規則及び国立大学法人鹿屋体育大学役員退職手当規則に基づき支給しております。
  - ④ 教職員の給与及び退職手当については、国立大学法人廃屋体育大学職員給与規則及び国立大学法人廃屋体育大学職員退職手当規則に基づき支給しております。
  - ⑤ 役員・教職員の報酬又は給与等の支給人員は、年間平均支給人員数を記載しております。

#### (19) 開示すべきセグメント情報

該当事項はありません。

#### (20) 寄附金債務の明細及び寄附金の受入額の明細

#### (20)-1 寄附金債務の明細

(単位:千円)

	期首残高	当期増加	叩額		当期振	<b>替額</b>			期末	
		送高 当期受入額 評価差額		寄附金収益	資産見返 寄附金	運用損・ 評価差額	その他	残高	摘要	
	36, 717	6, 813	-	5, 713	1, 249	-	-	-	36, 568	

#### (20)-2 寄附金の受入額の明細

(単位:千円、件)

区 分	当期受入額	件 数	摘要			
鹿屋体育大学	14, 744	324	当期受入額のうち7,930千円 (251件) は現物寄附に よるものであります。			
合 計	14, 744	324	現物寄附7,930千円(251件)			

#### (21) 受託研究の明細

(単位:千円)

委託者	経費の別	期首残高	当期受入額	受託研究収益	期末残高
国	直接経費	-	-	-	-
	間接経費		ı		
地方公共団体	直接経費	I	2, 283	2, 283	1
地方五共団体	間接経費	I	321	321	ı
独立行政法人	直接経費		1	-	-
独立行政伝入	間接経費	-	-	-	-
国立大学法人	直接経費	-	-	-	-
国立八子伝八	間接経費	-	-	-	-
株式会社等	直接経費	591	1, 146	1, 382	355
休八云仙寺	間接経費	460	343	645	158
その他	直接経費	-	-	-	-
ての他	間接経費	-	-	-	-
合 計	直接経費	591	3, 429	3, 665	355
古 司	間接経費	460	665	967	158

#### (22) 共同研究の明細

共同研究契約 の相手方	経費の別	期首残高	当期受入額	共同研究収益	期末残高
国	直接経費		-		_
压	間接経費	-	_	_	-
地方公共団体	直接経費		-	I	-
地方公共団体	間接経費	1	-	1	-
独立行政法人	直接経費		-	I	-
独立行政伝入	間接経費	1	-	1	-
国立大学法人	直接経費		-	I	-
国立人子伝入	間接経費	1	-	1	-
株式会社等	直接経費	4, 201	2, 907	4, 497	2, 611
休八云仙寺	間接経費	835	408	1, 046	196
その他	直接経費	454	1, 109	733	830
-C 0711L	間接経費	45	110	88	68
合 計	直接経費	4, 655	4,016	5, 230	3, 441
	間接経費	881	518	1, 135	264

注) 当年度に返還した1,152千円は上記の当期受入額から除いております。

#### (23) 受託事業等の明細

(単位:千円)

委託者等	経費の別	期首残高	当期受入額	受託事業等収益	期末残高
国	直接経費	-	8, 040	8, 040	-
国	間接経費	-	-	-	-
地方公共団体	直接経費	_	3, 159	3, 159	-
地方公共団体	間接経費	-	-	-	-
独立行政法人	直接経費	-	-	-	-
独立11以伝入	間接経費	-	-	-	-
国立大学法人	直接経費	-	-	-	-
国业人子伝人	間接経費	-	-	-	-
株式会社等	直接経費	-	-	-	-
休八云江寺	間接経費	-	-	-	-
その他	直接経費	-	-	-	-
7 V/ILL	間接経費	-	-	-	-
	直接経費	_	11, 200	11, 200	-
`⊟` #T	間接経費	-	-	-	-

注)次年度以降に返還予定の472千円は上記の当期受入額から除いております。

#### (24) 科学研究費補助金の明細

(単位:千円、件)

種目		当期受入	件 数	摘要
科学研究費補助金 基盤研究(A)	(	400 )	2	
行于可允其情势並 基盖明允(21)		120	2	
科学研究費補助金 基盤研究(B)	(	8, 100 )	5	
们于明儿其情势亚 盗监明儿(日)		2, 430	Ü	
科学研究費補助金 基盤研究(C)	(	18, 955)	28	
行于明元其情势亚 <u>基</u> 盖明元(C)		5, 686	20	
科学研究費補助金 挑戦的研究(萌芽)	(	5, 300 )	2	
		1, 590	2	
科学研究費補助金 若手研究(B)	(	473 )	1	
们于明儿真丽幼亚 有 1 明儿(1)		141	1	
科学研究費補助金 若手研究	(	4,061)	5	
们于明儿真丽幼亚 有 1 明儿		1, 218	Ü	
科学研究費補助金 特別研究員奨励費	(	1, 200 )	1	
111 97元英間分並 187597元東天伽東		_	1	
A =1	(	38, 489 )	44	
合 計		11, 186	44	

注) 直接経費相当額については、外数として() 内に記載しております。

#### (25) 上記以外の主な資産、負債の明細

#### (25)-1 現金及び預金の明細

(単位:千円)

種 別	金 額	摘要
現 金	62	
普通預金	524, 309	
合 計	524, 372	

#### (25)-2 未払金の明細

		(単位:1円)
債 主	金 額	摘要
大丸建設 (株)	206, 030	
有限会社 マルタ建設	121, 128	
南国殖産株式会社	96, 899	
大和電機(株)	46, 640	
(株) 鹿栄電設	22, 528	
平成エネルギー工業 (株)	10, 775	
エネサーブ (株)	5, 830	
富士通リース(株)	4, 125	
(有) 寿スポーツ	4, 025	
(株) 新生社印刷	3, 726	
その他	213, 484	
合 計	735, 192	

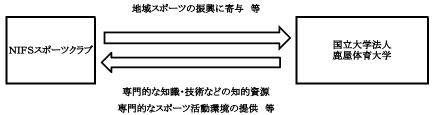
#### (26) 関連公益法人等に関する明細

#### ① 概要

<b>①</b>							
名称	特定非営利活動法人 NIFSスポーツクラブ						
業務の概要	<ul><li>①スポーツ教室及びスポーツ大会等の開催事業</li><li>②スポーツや健康に関するセミナーや研修会等の開催事業</li><li>③スポーツに関する指導者及びスポーツボランティアの育成事業</li></ul>						
国立大学法人鹿屋体育大学(以下、当法 人という。)との関係	国立大学法人鹿屋体育大学内において上記事業を主に開催						
	理事長	松下 雅雄(国立大学法人鹿屋体育大学長)					
	副理事長	川西 正志(国立大学法人鹿屋体育大学客員教授)					
	副理事長	遠矢 和子					
	理事	川越 太					
	理事	山下 達也					
	理事	風呂井 敬					
	理事	小山 卓哉					
	理事	中島 ナルミ					
役員の氏名	理事	窪田 博信					
	理事	村手 洋逸					
	理事	前谷 嘉一 (国立大学法人鹿屋体育大学理事・副学長・事務局長)					
	理事	北川 淳一(国立大学法人鹿屋体育大学教授)					
	理事	塩川 勝行(国立大学法人鹿屋体育大学講師)					
	理事	髙橋 仁大(国立大学法人鹿屋体育大学教授)					
	理事	瓜田 吉久 (国立大学法人鹿屋体育大学教授)					
	監事	隅野 美砂輝 (国立大学法人鹿屋体育大学講師)					
	監事	浦口 健一(国立大学法人鹿屋体育大学財務課長)					

#### 関連公益法人等と当法人の取引の関連図

### 健康・体力の維持増進



#### ②財務状況

(単位:千円)

資産 負債	名傳	正味財産	- V	収益	の内訳	-#1	費	別の内訳		増減額	正味財産	正味財産	
	7.00	負債 正味財産	1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1	AR EMME	収益 A	受取 補助金等	その他 の収益	費用 B	事業費	管理費	その他の費用	C=A-B	期首残高
7, 724	4, 163	3, 560	9, 161	476	8, 685	11, 380	6, 681	4, 698	-	△ 2,218	5, 779	3, 560	

※収支計算書は作成していないため、記載は行っておりません。

#### ③基本財産等の状況

特定非営利活動法人NIFSスポーツクラブの基本財産に対する出えん、拠出、寄附等はありません。 また、運営費、事業費等に充てるため当該事業年度において当法人が負担した会費・負担金等はありません。

#### ④取引の状況

特定非営利活動法人NIFSスポーツクラブに対する債権・債務及び当法人が行っている債務保証はありません(3月末現在)。 また、当法人の事業収入のうち当法人の発注等に係る金額及びその割合については、該当ありません(令和2年度実績)。